

(経済気象台) 世も末です

有料記事
2020年1月16日 5時00分

シェア ツイート ブックマーク スクラップ メール 印刷
list 1

紙面ビューアー 面一覧

新年度の予算編成を評して、引退した公共族の超大物政治家が「バラマキがひどい。国に対する過剰な依存心を抱かせないことも為政者の大事な心構えのはずなんだが」と語ったという。公共族でさえ心配するほどタガの外れた予算だ。

もともと明確な哲学とか経済政策の体系を感じさせない政権ではあったが、それでも一定の方向感はあったように思う。しかし昨年、昨年と政策以外のところでカバンスの低下とおごりが露呈して、いよいよ政権維持が自己目的化、「総無責任体制」になっている。

そもそも景気対策で大型補正を組む、というのが20世紀の発想だ。大型補正を何度も繰り返して財政赤字の傷を深くしたことを忘れたのか。中身もひどい。財政投融资で高級ホテルをつくるだのIR(統合型リゾート)の基盤整備だの、国の金でやることか？

さらに、財政の見栄えのため、ばらまき歳出を補正に回して当初予算の歳出をスリム化。他方で税収見積もりを上ぶれさせ、前年度剰余金を借金返済にも補正にも充当せず、当初予算の歳入に組み込み、公債依存度を小さくみせている。

私も様々な予算のやりくりを見てきたが、ここまでルール無視の見せかけの国債発行削減は初めてだ。もはや財務省主計局の官僚も共犯だ。彼らがボスに加盟して一緒に悪知恵を巡らさなければこんな芸当はできない。

さらに重症なのは、各省官僚や財務省を取材する記者だ。このからくりのひどさは分かっていても、役人は誰一人表立って声をあげないし、マスコミの報道も腰が引けている。

正月早々申し訳ないことだが、もはやこの国、どちらを向いても救いがない。(呉田)

◆この欄は、第一線で活躍している経済人、学者ら社外筆者が執筆しています。

その他の金融情報掲載記事

(経済気象台) 世も末です

こんなニュースも

- フジモンと木下優樹菜さん離婚「すれ違い重なった結果」
- あの夜、王監督は泣き続けた 球団幹部が声を失った夜 (けいざい+) 多難の国産ジェット：下 甘いもくろみ、失った受注 軽すぎてもダメ？ マラソンランナーにとっての適正体重 (&M)
- <178> 夫の実家に居候1カ月。変わった価値観 (&W)
- ポッテガ・ヴェネタのスニーカー、前から横から、後ろから (アエラストイルマガジン)
- It Bag最前線——新デザイナーたちが注力する アイコンバッグに未来を読む (T JAPAN)

Recommended by

こんな特集も

誰もが魅了される9頭身のヘルシーボディ、朝比奈 彩 (アエラストイルマガジン)

PR情報

トップニュース

朝日新聞デジタルのトップページへ

- 連合に解体の足音 英国の「島国根性」から見るEU離脱 (05:00) 🔒
- 「ビール飲んで何になる？」 20代の疑問、政治解明を (20:30) 🔒
- 「まさか弾出るとは」元特捜班長語る 工藤会トップ公判 (23:56)
- MX番組、優勝のホストに「超高級スーパーカー」渡さず (20:04)
- 「夜の校舎でゴミ箱探した」一橋卒の漫画家語るセンター (23:26) 🔒



「奇跡のバス」続く交流

最新の朝刊紙面

東京 2020年01月18日 土曜日
地域面紙面 be紙面
天声人語
社説



各本社朝刊紙面 朝夕刊バックナンバー



PR 注目情報

作家・川上未映子さんにとっての

「光」とは あの小説の制作秘話も

ジョニーウォーカーブルーラベル

奥田瑛二を魅了する奇跡のウイスキー

会社を背負い、単身南極へ

南極観測隊員として見た世界とは？

おしえて林先生！

日本のお正月、なぜ家族で集まるの？

日本に広めたい、心のバリアフリー

今夏まで開催。超ダイバーシティ芸術祭

パラリンピック出場軌跡

「がんばった分だけ結果出る」

本格派の人に味わってほしい「本麒麟」

際立つうまさ。2020年を彩る味わい

アクセスランキング

もっと見る

読まれています 昨日のトップ5

- プリント挟めちゃうノート 九大生の知恵を商品化
- 「生きた化石」ラプカ、熊野灘で捕獲 水族館で死亡確認
- 「他の人も絶対やっている」 1億円分切手着服の元課長
- 落下寸前「奇跡のバス」運転手と乗客、分かち合う死生観
- ロリータ服着る私、気軽に否定される「普通」との闘い

ソーシャルランキング

もっと見る

フェイスブック はてなブックマーク

- 1 村井純さんが最終講義 5305 |
- 2 安倍首相、9条に言及 2619 |
- 3 山口氏、記者に気色ばむ 2203 |

Facebook Twitter 記者ページ